



いしべっ子の「すてき！」が だれかの「えがお」に

地域の方からお電話をいただきました。
 「朝の登校中、転んでけがをしてしまった低学年の子に優しくしてあげてる高学年の姿を見かけました。面倒をみてあげたり、かばんを持ってあげたり。とても感心しました。」
 学校では、給食の配膳をお手伝いくださっている山尾さん、井上さん、森岡さんが声をそろえてこんなお話をしてくださいました。
 「石部小の子どもたちはほんとに素直でかわいいです。最近、特に配膳室に来る子どもたちが気持ちよいあいさつをしてくれます。優しい言葉をかけてくれる子もいて励まされます。」
 さらには、用務員の山本さんから伺ったお話。
 「中休み6年生の女の子二人が、昇降口の汚れに気づいてほうきを持ち出して掃いてくれていたんです。びっくりしました！」
 このところ、立て続けにうれしいお話がこうやって舞い込んできました。

すてきないしべっ子の姿をいろいろなところで見つけていただいていることがうれしく、とりわけ地域の方からうれしいお話を伺うととても励みになります。子どもたちの姿が誰かを笑顔にしているんだなあ。改めて子どもたちが少しずつ成長してくれていることを実感しました。

石部小学校の「人権週間」 12月7日(月)～11日(金)

あなたもOK! わたしもOK!

一人ひとりが「えがお」になれる石部小学校に。

期間中、どの学級学年でも「人権」について改めて考える機会をもち、めあてをもって取組を進めました。成果の花が咲くことを願いながらこれからも地道に取り組み続けます。

「いしべっ子」の スクールライフより

11/26 校内マラソン大会



一人ひとりが自分のめあてに向かって本気で走り抜く姿に感動！
 応援ありがとうございました。

5年生 地域のゲストティーチャーに学ぶ

社会科や総合的な学習の時間に、石部にお住まいのその道のプロの方にお越しいただき学びを深めました。



- 宮川について 井上静雄 様
 - 自動車について 小西徹次朗 様
- *ありがとうございました。

6年生 リモートで交流

6年生は毎年「秋桜舎」さん「わいわい」さんと交流をさせていただいていますが、今年は直接交流ができない状況です。

そこで先日、それぞれと小学校の多目的室をつないでリモートで交流を行いました。画面をとおし交流が深まり、「笑顔」が行き交いました。